

高校日语专业四级统考 实战演习

文字 · 词汇 · 语法

主编 王淑兰 杜武媛

编者 王淑兰 李卫红 杜武媛

- 由经验丰富的指导教师编写
- 注重解题方法，突出解题技巧
- 材料新颖，题型多样
- 针对性强，命中率高（内附大纲要求）

南开大学出版社

高校日语专业四级统考 实战演习

文字·词汇·语法

主编 王淑兰 杜武媛

编者 王淑兰 李卫红 杜武媛

南开大学出版社

天津

图书在版编目(CIP)数据

高校日语专业四级统考实战演习. 文字·词汇·语法/
王淑兰, 杜武缓主编. —天津: 南开大学出版社,
2004. 4

ISBN 7-310-02031-6

I. 高... II. ①王... ②杜... III. ①日语—高等学校
—水平考试—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 107825 号

出版发行 南开大学出版社

地址: 天津市南开区卫津路 94 号 邮编: 300071

营销部电话: (022)23508339 23500755

营销部传真: (022)23508542

邮购部电话: (022)23502200

出版人 肖占鹏

承印 河北昌黎人民胶印厂印刷

经销 全国各地新华书店

版次 2004 年 4 月第 1 版

印次 2004 年 4 月第 1 次印刷

开本 880mm×1230mm 1/32

印张 7.25

字数 206 千字

印数 1—6000

定价 13.00 元

前言

全国高校日语专业 4 级考试是根据教育部《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》自 2002 年首次在全国范围内开始实施的。由于考试尚处在起步阶段,许多考生感到缺乏相应的参考材料。为此,我们编写了《高校日语专业 4 级——文字·词汇·语法 实战演习》一书。

本书是以《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》、《高校日语专业 4 级考试大纲》为指导,结合前两次的专业四级考试和教学实际编写的。旨在考试形式大致相同的情况下,力求提高学生各方面相应的日语实际能力。与本书同步的阅读理解与写作方面的内容可参考我们编写的《高校日语专业 4 级——阅读理解与写作 实战演习》一书。

《高校日语专业 4 级——文字·词汇·语法 实战演习》一书主要以四选一习题的形式出现,并在书后附有参考答案。在编写过程中,搜集、借鉴了大量国内、外的最新信息与资料。其难易程度基本上相当于国际日语能力测试 2 级或介于 2 级与 1 级之间的水平。其特点不仅是能为备战专业四级考试的在校学生助一臂之力,还能为其他日语学习者实际能力的提高发挥有效作用。

本书后面另附有 2002 年日语专业四级考试文字·词汇·语法部分的真题。以使读者对四级考试增加进一步的了解。

在本书编写过程中,得到了在津任教的日本专家的热情指导与帮助。南开大学出版社的张华女士为本书的出版给予了大力协助,在此一并表示衷心的感谢。

由于时间仓促,水平有限,难免存在错误和疏漏,敬请各位专家及广大读者予以批评指正。

编者

2003 年 9 月于天津外国语学院

日语专业四级考试大纲

(高校日语专业四级考试大纲制定小组)

总 则

国家教育部《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》(以下简称《大纲》)规定,高等院校日语专业基础阶段的教学任务和目的是“引导学生扎实学习,掌握日语基础知识;训练听、说、读、写的基本技能;培养实际运用语言的能力;丰富学生的社会文化知识,培养文化理解能力,为高年级阶段学习打下坚实的基础。”

同时,《大纲》也指出,“测试是检验教学质量,考核学生的语言知识和能力,促进教学工作以及检查大纲执行情况的必要手段。通过测试提供的数据又是修改大纲、评估与分析、改进教学的依据。”

根据《大纲》中的上述内容,日语专业四级考试大纲特作如下规定:

一、考试目的

本考试的目的是全面检查已学完日语专业二年级课程的学生是否达到教学大纲所规定的各项要求,考核学生的基础知识和基本技能,既测试学生的综合运用能力,也测试学生的单项应用技能。同时,本考试也是评估教学质量、推动学校间日语教学交流的一种手段。

二、考试的性质与范围

本考试属于尺度参照性标准化考试。考试的范围包括基础阶段教学大纲规定的“说”的技能以外的全部内容。由于目前尚未具备口试的条件,暂时只进行笔试和听力考试。

三、考试时间与命题

日语专业四级考试于每年 6 月举行。由教育部高等学校外语专业教学指导委员会日语组负责命题与实施。

四、考试形式

为了较好地考核学生的各项基础知识和基本技能，在注意科学性、客观性的同时，又注意可行性以及基础阶段日语水平测试的特点，为确保试卷的信度，本考试除作文为主观试题外，其余都采用多项选择题形式。主观试题部分旨在较好地测试学生灵活运用语言的能力，从而提高试卷的效度。

五、考试内容

本考试共分为四个部分：1. 听力理解；2. 文字、词汇、语法；3. 阅读理解；4. 作文。考试时间为 140 分钟。其中，听力理解为 30 分钟，其余部分为 110 分钟。

I 听力理解

1. 考试要求

(a) 能听懂日本人用标准语以正常语速进行的一般性交谈、讲演或简单的报告。

(b) 能听懂语速为每分钟 160~240 字，生词不超过 10% 的原版听力材料，听一遍后能理解中心大意，抓住主要内容和重要情节，并能辨别说话人的语气和态度。

(c) 能听懂我国电台对日广播的新闻和文化节目的主要内容。

(d) 考试时间为 30 分钟。

2. 考试题型

听力理解部分为多项选择题，分三部分：听力 A、听力 B、听力 C，共 25 道题。

听力 A:

每题约为 4~8 句的短对话, 共有 8~10 道题。

听力 B:

每题约为 9~15 句的长对话, 共有 8~10 道题。

听力 C:

每题约为 8~10 句的陈述, 共有 5~8 道题。

听力部分的每道题后面有 10 秒左右的间隙, 要求考生从试卷所给出的每题四个选择项中选出一个最佳答案。录音的语速每分钟约为 240~260 个字。考题只读一遍。

3. 考试目的

测试考生获取口头信息的能力。

4. 试题选材原则:

- (a) 对话部分为反映日常生活的对话, 句子结构和内容略有难度。
- (b) 陈述部分为反映日常生活的句子, 略有难度。
- (c) 电台、电视台的新闻、文化节目或难度相当的听力材料。
- (d) 对话中所出现的词语不超出基础阶段教学大纲所规定的范围。陈述部分听力材料中出现的生词不超过 5%。

II 文字、词汇、语法

1. 考试要求

- (a) 能正确写出教学大纲词汇表中出现的所有汉字的读音。
- (b) 能准确掌握教学大纲词汇表中出现的所有外来语的词意。
- (c) 能熟练掌握教学大纲词汇表中 5500 词的基本用法。
- (d) 能正确运用教学大纲语法表中规定的语法知识。
- (e) 考试时间为 40 分钟。

2. 考试题型

本部分为多项选择题, 由 50 道题组成, 每题有四个选择项。其中汉字的读法占 10 分, 词汇的用法占 20 分, 语法(含句型及表达方式)占 20 分。

3. 考试目的

测试学生掌握词汇的读法与词汇的运用能力以及对语法结构、基本语法概念的掌握理解程度。

III 阅读理解

1. 考试要求

- (a) 能读懂生词不超过 10% 的日语原版材料，掌握所读材料的主旨和
大意。
- (b) 了解文章的事实细节。
- (c) 既理解字面的意思，也能根据所读材料进行一定的判断和推论。
- (d) 既理解个别句子的意义，也能理解上下文的逻辑关系。
- (e) 考试时间为 40 分钟。

2. 考试题型

本部分为多项选择题，由阅读理解 A 和阅读理解 B 两部分组成。

阅读理解 A

本部分共有数篇短文，每篇短文约为 300 字左右。短文后有若干多项选择题。考生根据文章内容从每题四个选择项中选出一个最佳答案。共 10 道题。

阅读理解 B

本部分由一篇稍长的文章构成。文章长度约 1500 字左右。文章后有若干多项选择题。考生根据文章内容从每题四个选择项中选出一个最佳答案。共 10 道题。

3. 考试目的

阅读理解部分是测试学生通过阅读获取信息的能力。既要求正确，也要求有一定的阅读速度。

4. 试题选材原则

- (a) 题材广泛，包括社会、文化、日常知识、科普知识、人物介绍等。
所涉及的背景知识应能为学生所理解。
- (b) 体裁多样，包括记叙文、说明文、议论文等。

(c) 文章的语言难度中等, 文中出现的词汇基本上不超出教学大纲词汇表所规定的范围。

IV 作文

1. 考试要求

要求根据所出的题目和列出的写作提纲或图表、数字统计表等(也附有写作提纲)写一篇 350~400 字的短文。要求短文内容切题、完整、条理清楚、结构严谨、语言通顺恰当、书写格式与语法正确。考试时间为 30 分钟。

2. 考试题型

本部分为主观试题, 文体为记叙文、说明文、议论文或书信体。

3. 考试目的

按照教学大纲的要求, 测试学生在基础阶段结束时运用日语书面表达思想的能力。

答题和计分

本考试分为第一部分和第二部分。第一部分为多项选择题, 要求考生从每题所给的 A、B、C、D 四个选择项中选出一个最佳答案, 并根据要求用 2B 铅笔在答题纸上划线。写在试卷上的答案无效。每题只能选择一个答案, 多选不得分。多项选择题由机器阅卷。第二部分为主观试题, 要求考生用钢笔或圆珠笔把作文直接写在答题纸上。主观试题按统一规定的评分标准评分。

试卷各部分采用记权的办法, 折算成百分制。以 60 分为及格标准。

试卷的题型、题数、计分、比重和考试时间列表如下:

卷别	序号	题号	各部分名称	题型	题数	计分	比重	考试时间(分钟)
第一部分	I	1~25	听力理解			25	25%	30
			听力 A	客观题	8~10			
			听力 B	客观题	8~10			
			听力 C	客观题	5~8			
	II	26~75	文字	客观题	10	50	40%	40
			词汇	客观题	20			
			语法	客观题	20			
	III	76~95	阅读理解					40
			阅读理解 A	客观题	10	10	10%	
			阅读理解 B	客观题	10	10	10%	
第二部分	IV		作文	主观题	1	15	15%	30
合计		95			92~99	110	100%	140

文字・词汇・语法

文字・词汇・语法部分共分 25 回。文字每回 10 题，词汇每回 20 题。语法部分中的助词用法每回 10 题，句型每回 20 题。参照《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》中的列表，将演练的内容基本限定在大纲范围之内。并结合日语教学中常见的问题和薄弱点，以大量四选一的习题方式进行有的放矢的训练。旨在通过本书的训练进一步提高应试学生对文字、词汇、基本语法的认识、理解和应用能力，同时使学生对日语专业四级考试的应试能力自然而然地得到提高。

一、文字部分

文字部分主要训练选择正确的汉字读音，应注意以下几个问题：

1. 注意区分读音相似的字词。
2. 注意区分意义相似的字词。
3. 正确掌握两个以上汉字连接时出现的“连浊”现象和半浊音的变化。
4. 正确掌握日语复合词和汉字词的读音。
5. 掌握好训读词汇的读音。

二、词汇部分

词汇部分主要训练从上下文的关系中选择适当的词汇。选择的词汇一般包括名词、动词、形容词、副词、接续词等等。每个选项或者意思相近，或者词形相似，有的则是同一领域的词汇，要选择得正确就必须对每个词汇的意思和用法有正确的认识和理解，还要对上下文的关系进行分析。练习过程中，发现不懂的词汇应马上查辞典，因为辞典中的例句能加深词汇用法的理解。

三、助词部分

助词部分主要训练学生对助词用法的理解和掌握。例如“出る”这个词就有“家を出る”“社会に出る”等不同的构筑方式。又如“影響”

一词常用“～に影響が出る”“～に影響する”“～に影響を与える”等涉及到助词“に”的用法。关键是掌握常用助词的各个用法，理解日语表达方式的特点及文章中语言与语言之间的连接关系。正确使用助词是掌握地道日语的关键一环。

四、惯用型部分

惯用型部分首先应充分理解该惯用型在句子中要表达的意义，再就是熟悉前后的接续方式及所需要的用言活用形。在各种日语能力考试中，语法部分占有相当的比重，熟悉考试常见题型并反复进行练习，是取得好成绩的关键所在，同时对日语实际能力的提高会起到不可忽视的重要作用。

目 录

第 1 回	(1)
第 2 回	(9)
第 3 回	(17)
第 4 回	(25)
第 5 回	(33)
第 6 回	(41)
第 7 回	(49)
第 8 回	(57)
第 9 回	(65)
第 10 回	(73)
第 11 回	(81)
第 12 回	(89)
第 13 回	(97)
第 14 回	(105)
第 15 回	(113)
第 16 回	(121)
第 17 回	(129)
第 18 回	(137)
第 19 回	(145)
第 20 回	(153)
第 21 回	(161)
第 22 回	(169)

第 23 回.....	(177)
第 24 回.....	(185)
第 25 回.....	(193)
附录 1 高校日语专业四级考试	
文字·词汇·语法(答案).....	(201)
附录 2 日语专业四级考试(文字、词汇与语法)	
真题(2002)及答案.....	(213)

第 1 回

一、下線のある単語の正しい読み方を後の A. B. C. D の中から一つ選びなさい。(1×10=10 点)

1. 賃貸マンションを、2 年契約で借りることにした。

- A. きやく B. ぎやく
C. けやく D. けいやく

2. 最近、個性を尊重するような教育を求めています。

- A. そんじゅう B. そんじょう
C. そんちょう D. そんちゅう

3. 日本語の文章を漢字仮名交じり文で書くのは難しい。

- A. かじり B. まじり
C. こじり D. わじり

4. 長時間の列車の旅で、寝台車の乗客たちはみな疲れた顔をしている。

- A. しんだい B. しんたい
C. ねだい D. ねるだい

5. 血圧が高いので、食塩の取り過ぎに注意している。

- A. けつあつ B. けっあつ
C. ちあつ D. ちっあつ

6. 2008 年オリンピック大会のための競技場が完成した。

- A. きよぎ B. ぎよき
C. きようぎ D. ぎようき

7. ここは学問の神様を祭っている神社なので、受験生がお参りにくる。

- A. まつって B. まいって
C. うかがって D. ともなつて
8. 昔話は親から子へ、子から孫へ、そしてその子孫へと伝えられてきた。
- A. こまご B. じまご
C. しそん D. じそん
9. これは大切な仕事だから、責任感の強い彼に任かせることにしよう。
- A. おかせる B. まかせる
C. わかせる D. ふかせる
10. 子供のころ、夏祭りで迷子になったことがある。
- A. まやご B. まよいご
C. まいご D. めいご

二、次の文の _____ に入れる最も適当な言葉を後の A. B. C. D の中から一つ選びなさい。(1×20=20 点)

1. _____ しないことには、外国に住むことの大変さは理解できないだろう。
- A. 経過 B. 実験
C. 経験 D. 過程
2. 彼はお中が空いていたらしく、隣の人の分まで食べて_____。
- A. あった B. みた
C. おいた D. しまった
3. 新築祝いにいただいた _____ に、タオルのセットを送った。
- A. お礼 B. 感謝
C. お返し D. 謝礼
4. 今日、国へ帰っていく友達を、空港まで _____ に行った。
- A. 出迎え B. 見送り
C. 出合い D. 見舞い

5. 演奏が終わると観客は_____立ち上がって拍手を送った。
A. しだいに B. おおいに
C. いっせいに D. かつてに
6. 病気の母が泣いて止めたけれど、_____留学したい気持ちは変わらなかった。
A. それとも B. それで
C. それなら D. それでも
7. あの人と再会できたのは、不思議な_____があったからだろう。
A. 縁 B. 結びつき
C. 間柄 D. 仲間
8. わたしは音楽を聞きながら勉強すると、_____が上がる。
A. 確率 B. 能率
C. 効率 D. 頻率
9. みんなで_____を絞って考えたので、よい解決法が見つかった。
A. 理性 B. 知性
C. 知恵 D. 知能
10. 大事な書類を_____タクシーの中に忘れてしまった。
A. のんびり B. うっかり
C. ぼんやり D. がっかり
11. 事業計画の中止を決定するのは、部長としての私の_____を越えている。
A. 権力 B. 権限
C. 権利 D. 権威
12. マラソンの途中で_____を間違えてしまい、優勝できなくなりました。
A. グランド B. コート
C. ゴール D. コース
13. 「引越し先のご_____を教えてください。」
A. 住まい B. 住宅